

# 平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 13 ※記入不要	<b>提案機関名</b> 農業振興課 農業専門技術担当
<b>要望問題</b> 養液栽培廃液の適正処理技術の開発	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 1、背景 ロックウール栽培において、培養液はかけ流し方式で廃液は施設内土壌に浸透させるものもあるが、多くは施設外へ廃棄されている。水、肥料の損失が大きい。 生産者45戸 11400㎡  2、要望内容 (1)底面給水併用方式のマニュアル化（廃液を出さない方法の検証） (2)廃液希釈による源水化の実証とマニュアル化（廃液循環利用の検証） (3)廃液の他作物利用実証（廃液の有効利用の検証）	
<b>解決希望年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>研究対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 <input type="checkbox"/> ②委託研究 <input type="checkbox"/> ③共同研究 <input type="checkbox"/> ④その他
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業総合研究所（ <input type="checkbox"/> ②根府川試験場 <input type="checkbox"/> ③三浦試験場 <input type="checkbox"/> ④津久井試験場） <input type="checkbox"/> ⑤畜産研究所 <input type="checkbox"/> ⑥水産総合研究所（ <input type="checkbox"/> ⑦内水面試験場 <input type="checkbox"/> ⑧相模湾試験場） <input type="checkbox"/> ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署	光触媒農業利用プロジェクト
<b>対応区分</b>	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 光触媒効果の農業分野への応用と実用化
<b>対応の内容等</b>	かけ流し方式における培養液の廃棄を回避するため、ご要望の(2)廃液循環利用を検証する予定です。16年度以降、花卉類における閉鎖循環システムの確立を目指し、試験を実施します。  廃液対策として、ご要望の(1)底面給水併用方式、(3)廃液の他作物利用、等の他の方法については、他県での試験例があります（例えば、閉鎖循環方式による養液栽培技術の確立（愛知、平成7年～）、養液栽培等の排液処理による環境負荷軽減技術の確立（大分、平成13年～）。今後上記課題での試験実施と並行して神奈川県での適用を検討していきます。  なお、他県の試験結果を含め、新たに有効な知見が得られればその都度情報提供いたします。
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>備考</b>	